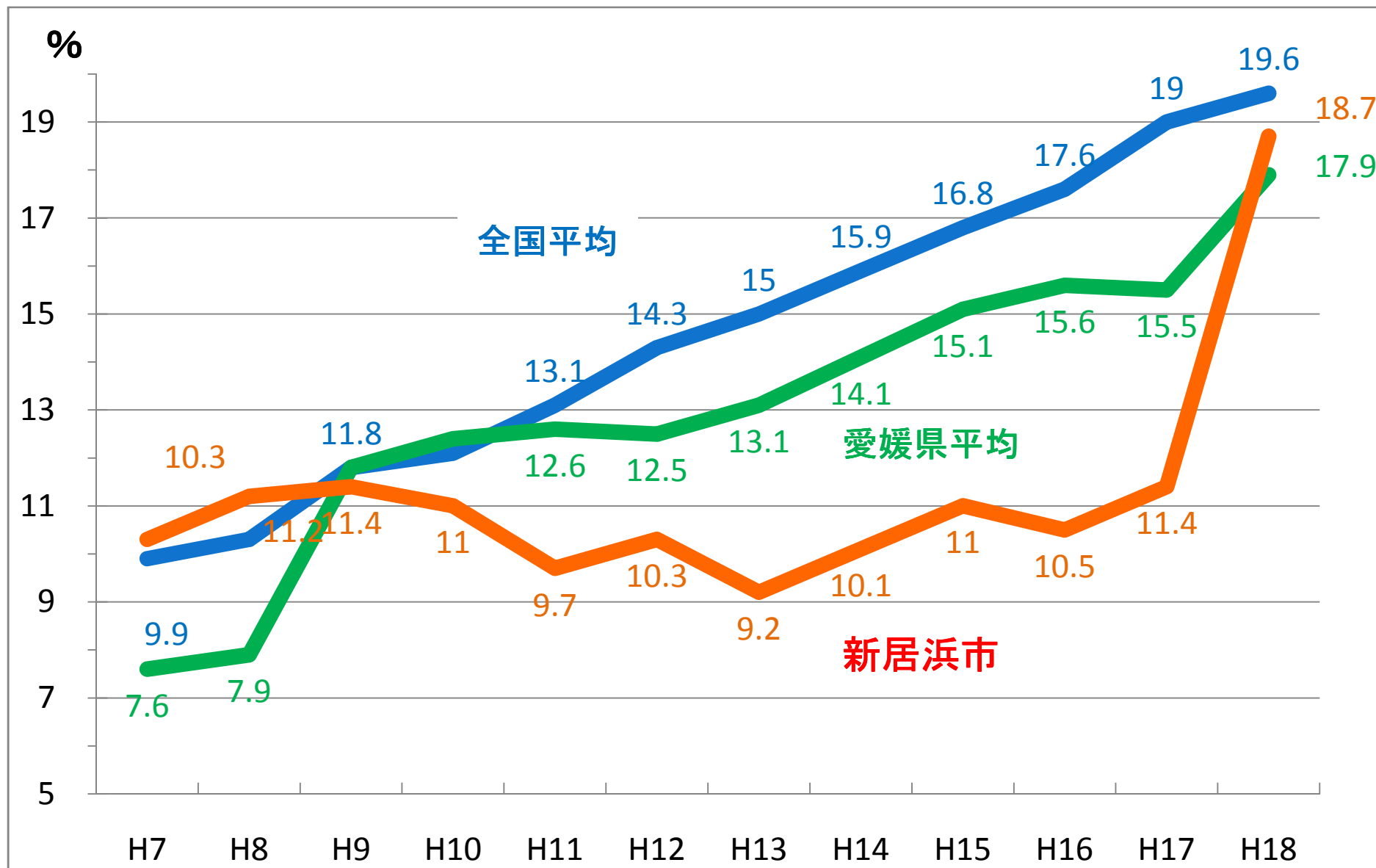


ごみの減量を 市民総参加で実現しましょう

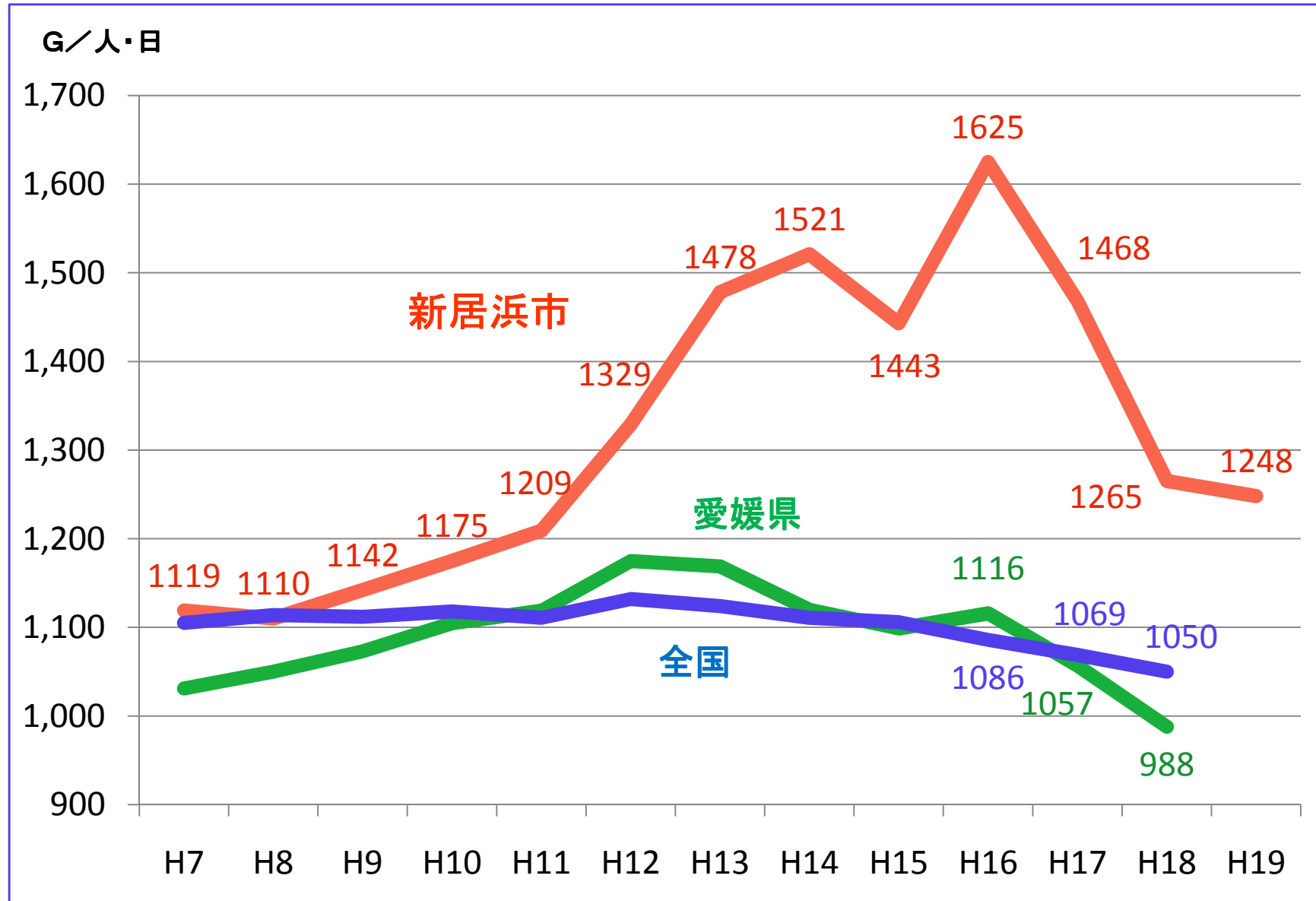
- 9種分別でごみの量は怎么样了？
- ごみにかかる費用は？
- ごみを減らしましょう！
目標は？ その効果は？
- **ごみ減量のための家庭ごみ一部有料化**
その方法は？ 料金は？
ごみの出し方はどう変わる？



リサイクル率はどう変わったか



ごみ量 1人1日当たり



ごみ処理に必要なお金

毎年の処理に
必要なお金
15億7千万円

収集委託費、清掃センター、
リサイクルプラザ、最終処分場
の運転・維持管理、人件費



市民一人あたり
12,100円

施設建設

清掃センター 124億円

最終処分場 82億円
(菊本)

新リサイクルプラザ
4億円



これまでのまち美化・ごみ減量・ リサイクル・CO₂削減に関する取組

- H13 家電リサイクル法施行前の大型ごみの処理
- H14 きれいなまち新居浜をみんなで作る条例
放置自動車の発生防止及び適正な処理に関する条例
- H15 公共施設アダプトプログラムの開始
- H14 大型ごみ戸別収集の開始
- H18 9種分別収集の開始
- H15 環境基本条例の制定、環境基本計画の策定
- H16 ISO14001の認証を取得 (H19ニームスに移行)
- H18 エコアクションプランにいはまの策定



ごみを減らす

3つのR

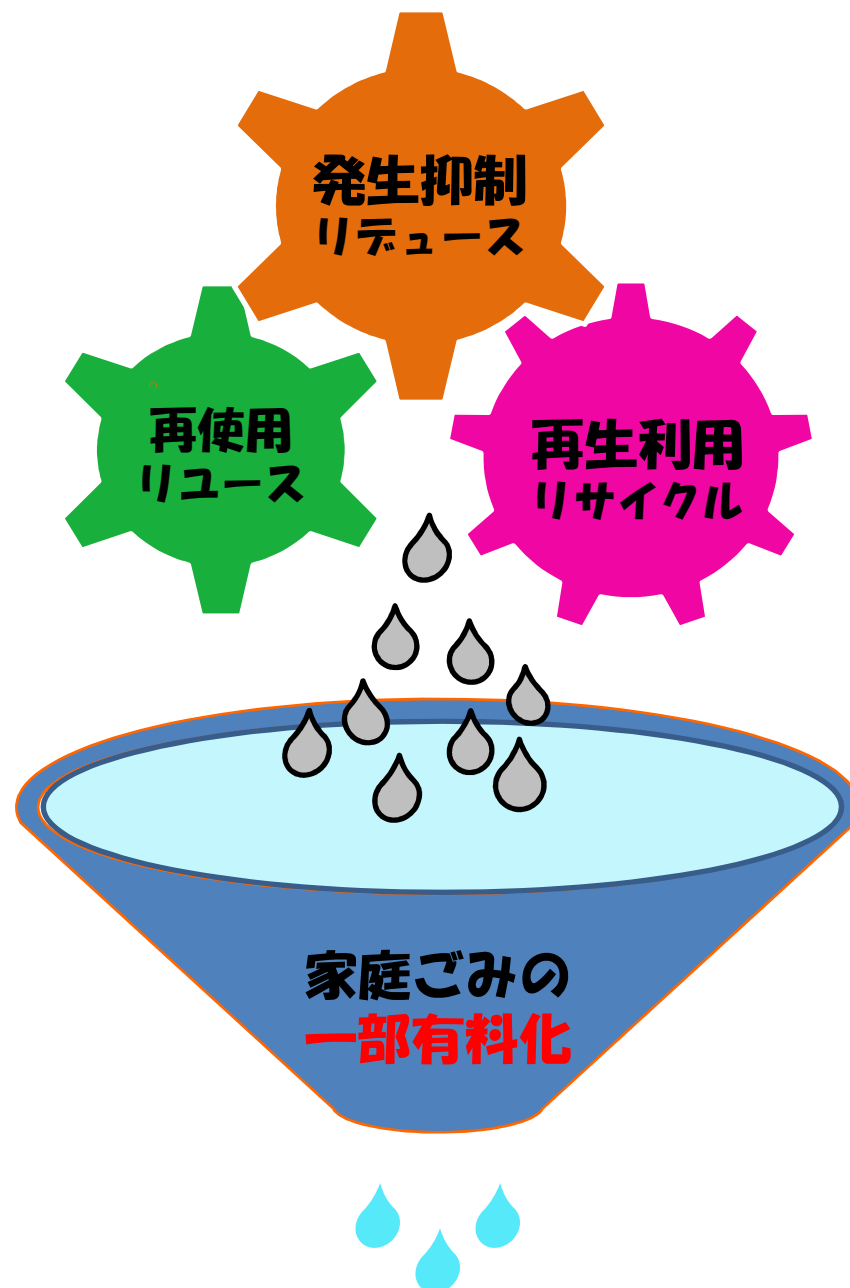
+

家庭ごみの

一部有料化

||

ごみの減量



家庭ごみ一部有料化の目的

- 市民総参加によるごみの減量・3R推進の動機づけ
- ごみの減量・3R推進の成果が反映される制度（各家庭のごみ量に応じた負担）
- ごみ処理経費の削減と環境施策（環境基本計画、まち美化等）の推進

減量目標(H19→H24)

家庭ごみ 778g → 661g (△15%)

資源ごみを除く

家庭ごみ 665g → 532g (△20%)

全体 1,248g → 1,057g (△15%)

(事業ごみを含む)

減量目標が達成できたら？

毎年の処理に必要なお金が…

焼却灰の処理費	△27百万円
収集車両費	△12百万円
合計	△39百万円

節約できます。



そして

CO₂の排出量も減らすことができます。

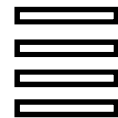
施設建設に必要なお金が…

最終処分場が2倍長持ちすれば1回分の建設費が節約できます。



有料化決定までの手続きと日程(案)

- まちづくり校区集会での説明 (H20.7~8月)
- パブリックコメント (同)
- 廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正(議会)
(H20.12月)
- 説明会の実施 (H21.1月~)
- 広報活動 市政だより、ケーブルテレビ (同)
- 無料配布(全世帯に中袋10枚引換券送付)(H21.9月)



家庭ごみの一部有料化実施 (H21.10月)

一部有料化と同時に行う ごみ収集方法の変更

(H21.10月～)

分別区分	品目	手数料	収集方法	
燃やすごみ	生ごみ、容リ法対象外プラスチック	有料	指定袋	
不燃ごみ	陶器、ガラス、小型家電	有料	指定袋	
資源化するごみ	プラスチック製容器包装	無料	透明または白色半透明	
	びん	無料	コンテナ収集(色別)	
	缶	無料	ネット収集	
	ペットボトル	無料	ネット収集	
	有害ごみ	乾電池、蛍光灯	無料	コンテナ収集
	古紙類		無料	束ねて縛る
大型ごみ		有料	戸別収集(シール貼付)	

びん、缶の収集イメージ



一部有料化と同時に行う ごみ収集方法の変更

(H21.10月～)

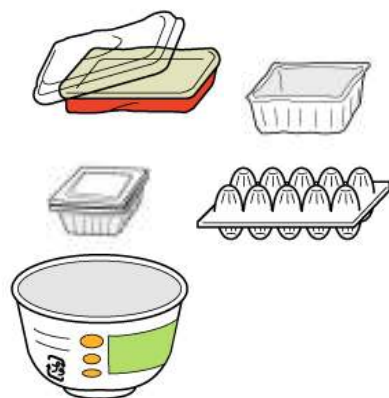
分別区分	品目	手数料	収集方法	
燃やすごみ	生ごみ、容リ法対象外プラスチック	有料	指定袋	
不燃ごみ	陶器、ガラス、小型家電	有料	指定袋	
資源化するごみ	プラスチック製容器包装	無料	透明または白色半透明	
	びん	無料	コンテナ収集(色別)	
	缶	無料	ネット収集	
	ペットボトル	無料	ネット収集	
	有害ごみ	乾電池、蛍光灯	無料	コンテナ収集
	古紙類		無料	束ねて縛る
大型ごみ		有料	戸別収集(シール貼付)	

収集した資源ごみの収入・資源化方法 (H19年度)

ごみ種		買い取り単価(kg)	市収入	再生方法、用途
古紙類	新聞	3.0~3.5円	7,066,012円	市内業者でプレス後、製紙会社で製紙原料に。 新聞 → 新聞紙、週刊誌 段ボール → 段ボール 雑がみ雑誌 → ボール箱
	段ボール	1~1.5円		
	雑がみ雑誌	0.5~1円		
	紙パック	2~2.5		
びん		▲9.1~▲3.8円	▲678,912円	びんを細かく砕いたカレットにし、新しいビンの原料となる。
アルミ缶		173~185円	22,290,444円	アルミ缶、自動車部品 等 (62%が缶に再生)
スチール缶		29~34円	9,827,069円	スチール缶、建築資材 等
ペットボトル		42円	8,903,866円	繊維(衣類)、シート(卵パック) 成型品(文房具等)

対象となるプラスチックごみ

カップ・パック類



トレイ類



(ラップも対象)

袋・ネット類



プラスチック製の
ふた



チューブ類



緩衝材



ボトル類



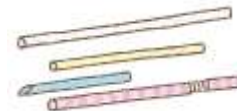
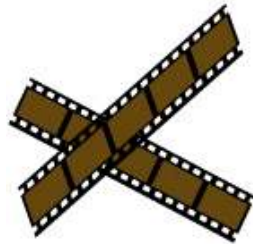
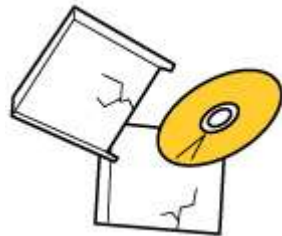
対象外のプラスチックごみ

(燃やすごみで出す)

容器や包装でなく、商品そのものや商品の付属品



(30cm以上は
大型ごみ)



指 定 袋 (1枚目から有料の均一従量制)

スーパーマーケット、コンビニエンスストア、その他の
小売店で販売

価格 大 (40L) 40円、 中 (30L) 30円
小 (20L) 20円、 特小 (10L) 10円



1世帯の負担額は？

月300～400円、年間3,600円～4,800円

大または中の袋を年間120枚使用したとき

紙おむつ専用袋(年間120枚)、ボランティア用ごみ袋は

無料配布

県内の状況（指定収集袋）

実施している市（8市）		
均一従量制	今治市	20円
	伊予市	40円
	大洲市	
	西予市	
	宇和島市	
	八幡浜市	9.5円
一定量以下無料制	西条市	100円
	東温市	50円

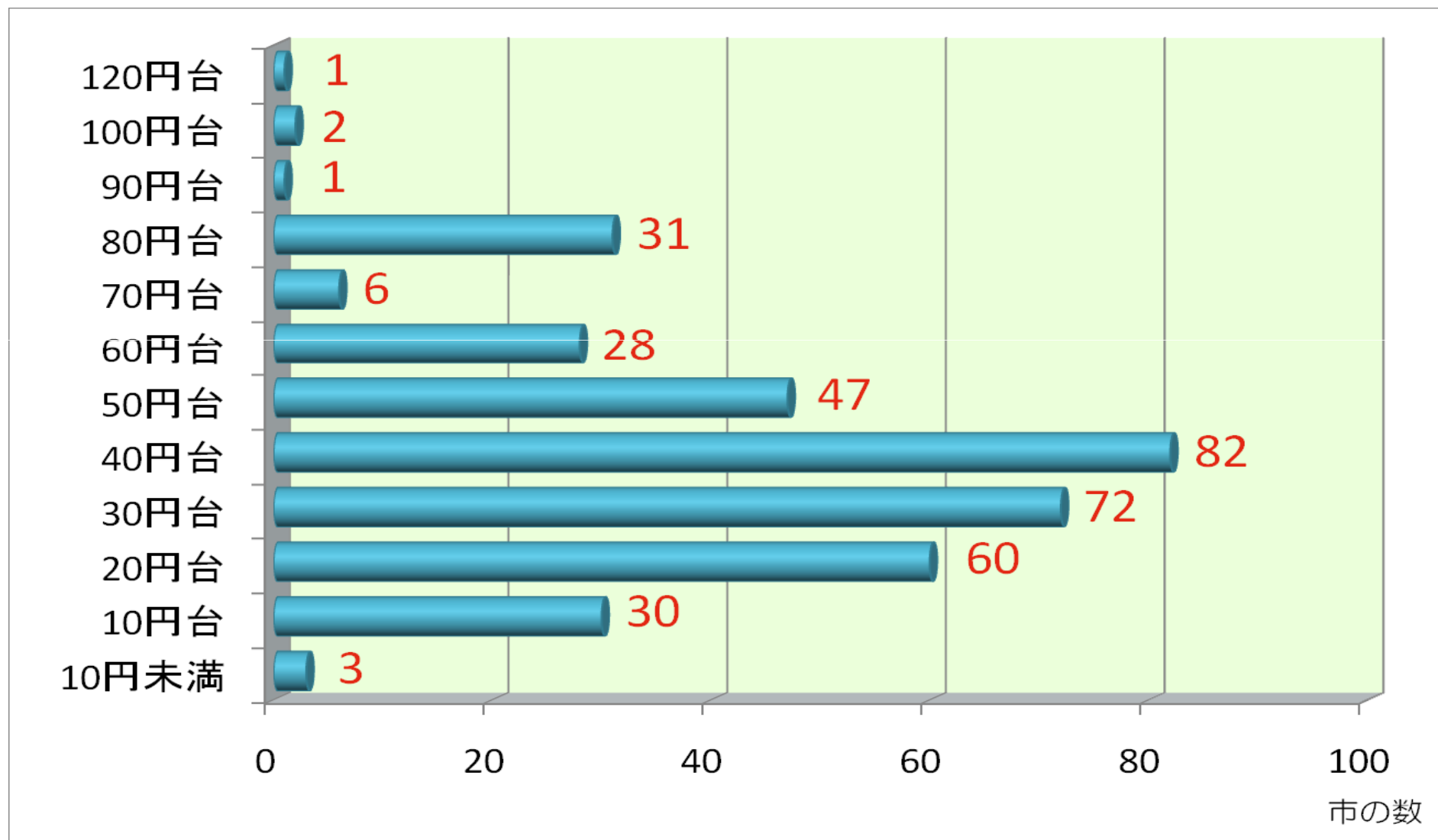
実施していない市（3市）
松山市
四国中央市
新居浜市



（大袋の価格）

全国の状況

有料化している市の袋の価格(大袋)



大型ごみ（戸別収集料金）

小 200円 中 400円 大 600円

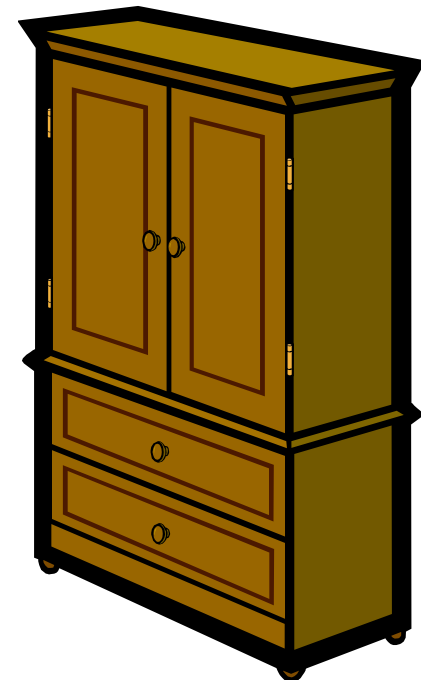
（購入したシールを貼る。シールの販売場所は指定袋と同じ。）

持ち込みごみ

100kgまで 10kgごとに40円

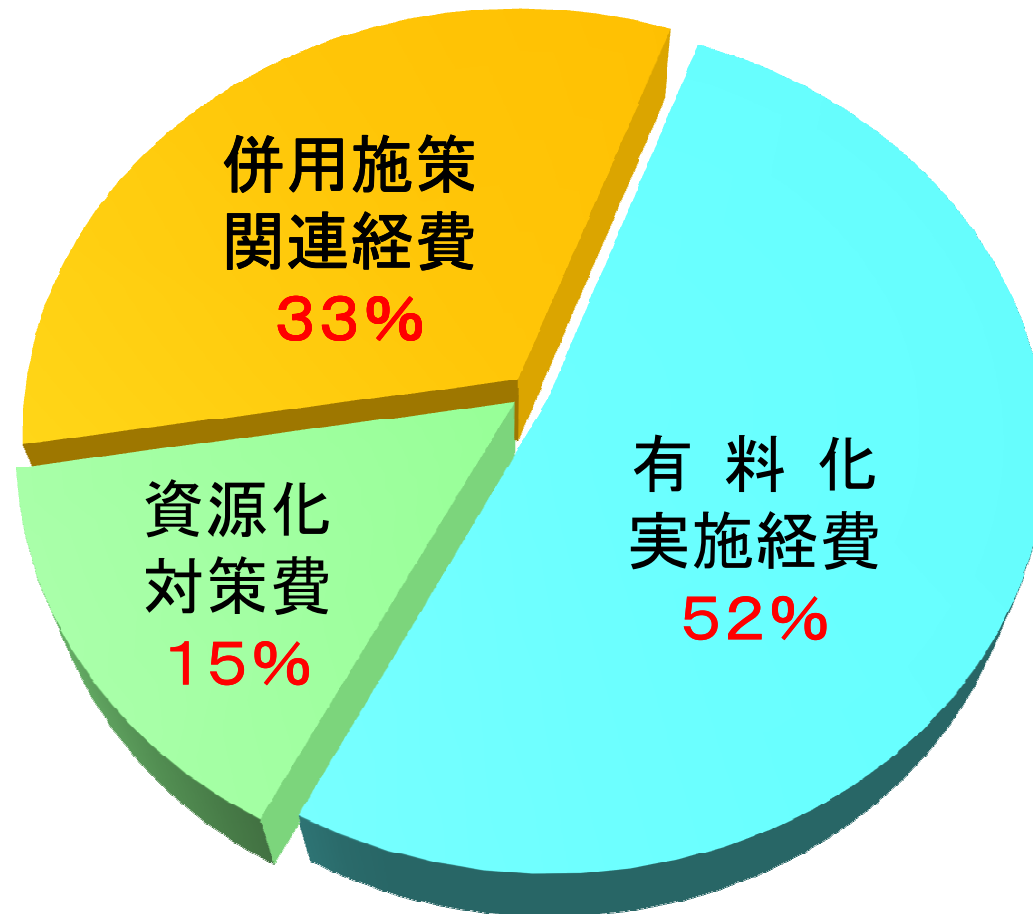
100kg以上 100kgごとに400円

（資源ごみも含めて有料。）



有料化に伴う収入の使途

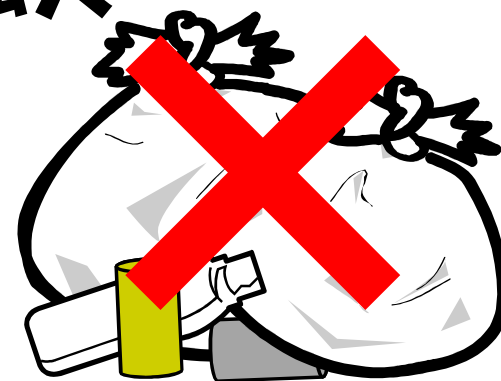
収入見込み額 1億7千万円



併用施策の内容



- **ステーション管理をしている自治会に対する交付金の導入**
- **電気式生ごみ処理容器の補助の拡大**
- **不法投棄対策**
- **レジ袋削減運動の推進**
- **環境基本計画やまち美化など環境政策の推進**



制度見直し

実施後の
ごみ量



料金水準
収入の使い道

循環型社会を構築し、
次の世代に豊かな自然を



私たちが大人になっても、この地球が
緑のほしでありますように

